

居宅療養管理指導

実際の業務の流れと ケーススタディ（実習例題）

川崎市介護支援委員
宇井 敬

2021/04/01

一般社団法人川崎市薬剤師会

1

在宅訪問の手順

- ①「指定居宅療養管理指導事業所」重要事項に関する規定を
作成（運用規定、身分証明書）
- ②訪問主治医からの指示確認
（疾病・状態・居宅療養管理指導の指示など）
- ③患者・家族などの情報確認
（住所・連絡方法・訪問時間・保険証等）
- ④服用に関する情報確認
（粉碎、一包化、紹介状記載薬剤と残薬有無）
- ⑤薬学的管理計画作成（月一回見直し・評価）
- ⑥関係各所へ連絡（ケアマネジャーへの報告など）

2021/04/01

一般社団法人川崎市薬剤師会

2

患者宅訪問

- 自己紹介／身分証明書提示
- 運用規定、重要事項説明し同意を得る
- 契約書交わす
- 各保険証確認
- 担当ケアマネージャ確認
- 薬の説明、残薬確認、薬剤管理指導業務
- 次回訪問日確認、
- 会計（訪問毎／月1回希望確認、要相談）

2021/04/01

一般社団法人川崎市薬剤師会

3

持ち物

- 服装（清潔な格好・名札・名刺）
- 文具（鋏・マジック・糊・メモ帳・テープ）
- お薬手帳・連携手帳・集金袋・領収証・印
- マスク・清浄綿・ポアテープ
- 携帯・カメラ・医薬辞典・
- 契約書・薬歴関係書類
- 血圧計、パルスオキシメーター
- 衛生材料カタログ

2021/04/01

一般社団法人川崎市薬剤師会

4

確認事項

- 調剤方法検討
(本人の状態・家族・ヘルパー他管理者確認)
- PTP・薬袋作成方法 (用法毎、服用時点毎)
- 一包化 (連続/繰り返し、服用回数は?)
 - 基本 (散剤+錠剤、別々?、)
 - 相互作用 (散剤付一包化、一包化不可?)

他、生活状況や患者家族の意向なども含め
[退院時ケアカンファレンス](#)や[担当者会議](#)などに参加し
 情報収集、多職種連携を行う。

2021/04/01

一般社団法人川崎市薬剤師会

5

訪問後

- 主治医への薬剤管理指導報告書
- 訪問薬剤管理指導・
居宅療養管理指導情報提供書 の作成
- ケアマネージャ、他サービス担当者へ連絡
- 薬歴簿記入

2021/04/01

一般社団法人川崎市薬剤師会

6

報告書作成

- ①ドクターに対して
- ②ケアマネに対して
- ③入浴サービス業者など多職種に対して

2021/04/01

一般社団法人川崎市薬剤師会

7

居宅療養管理指導終了

- 以上にて一人の患者様の
居宅療養管理指導が終了となります。

2021/04/01

一般社団法人川崎市薬剤師会

8

ケーススタディー

- ある患者さんを事例に対して
みんなで一緒に対応を考えましょう。

2021/04/01

一般社団法人川崎市薬剤師会

9

居宅療養管理指導 報告書

施設名 _____

住所： _____
TEL044- - Fax044- -

： _____ 様

令和 年 月 日

住所 _____

薬局名 _____

電話 () _____

(FAX) () _____

保険薬剤師氏名 _____ 印

患者氏名 _____
性別 (女) 生年月日 _____ 年 月 日 生
住 所 川崎区 _____
電話番号 044- - _____

処方せん交付日 令和 年 月 日	居宅療養管理指導 /
●処方薬剤の服薬状況 (コンプライアンス) に関する情報	
●併用薬剤 (一般の医薬品を含む。) の有無	
●患者の訴え (アレルギー、副作用と思われる症状等) に関する情報	
●症状等に関する家族、介護者等からの情報	
●その他特記すべき事項 (薬剤保管状況等)	

2021/04/01

一般社団法人川崎市薬剤師会

10